

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	非常災害想定避難訓練の際、車椅子を使用している方を螺旋階段から避難させることをイメージした訓練を行う。	災害を想定した月1回の訓練の中で、実際に車椅子の方を避難させることをイメージした避難訓練を実施を図る。	年2回実施している手形ハウスとの合同避難訓練の中で安全に配慮し、螺旋階段を使用した訓練を行う。	12ヶ月
2	2	地域との良い関係の構築。	地域住民や近隣施設等の関わりを大切にし、関係を深めていく。	地域行事の参加や事業所として地域に出来る事を事業所便りを通じて(認知症介護の勉強会、救急講習会等)提供していく。	12ヶ月
3	1	理念をケアに活かす。	理念の浸透を図り、理念の評価、再立案の実施。	認知症の理解を深め、スタッフそれぞれに自分自身の目標を持ってもらい、目標と理念をリンクさせ、達成度を定期的に評価する事で理念の浸透を図る。理念の評価、再立案は、3月(年1回)行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。